

『カーブの手前』、『下り坂』 スピードを落として走行しましょう

カーブ多く、見通し悪い、道幅の狭い山道 大型ダンプと正面衝突

軽乗用車の助手席に乗っていた91歳男性死亡
介護施設から職員が自宅まで送る途中

2020/10/3(土) 6:35

2日午後3時半ごろ、三重県の国道で、走行中の軽乗用車が前方から走ってきた大型ダンプと正面衝突しました。この事故で、軽乗用車の助手席に乗っていた男性(91)が胸などを強く打ち死亡しました。男性は自身が利用している介護施設の職員の男性(63)が運転する軽乗用車で、自宅まで帰る途中だったということです。現場の国道はカーブが多いため見通しが悪く、道幅の狭い山道だったということです。

下り坂のカーブ 20代の男女7人 スピード出し過ぎ 道路わきの柵に衝突

東京などからの『観光』か？

男性2人が意識不明の重体、5人が骨折などのケガ

- ◇知り合い乗せると、気持ち大きくなる人がいます◇
- ◇『人の命』を預かってるといふ自覚がない人もいます◇

2020/10/3(土) 17:09

3日午前8時ごろ、岩手県の秋田自動車道のサービスエリアから下りの本線に合流する道路で、20代の女性が運転していたワゴン車が、道路脇の柵に衝突しました。ワゴン車には20代の男女合わせて7人が乗っていて、全員が病院に搬送されましたが、男性2人が意識不明の重体、5人が足の骨を折るなどのけがをしました。現場は下り坂の右カーブで、警察は、スピードの出し過ぎで車を制御できなくなったとみて事故の原因を詳しく調べています。